

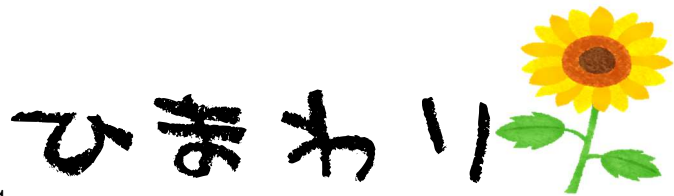
6月園だより 「健康で丈夫な身体をつくる」

認定こども園 札幌大谷幼稚園

〒064-0807 札幌市中央区南7条西7丁目290-2

☎ 511-3838 531-7827 FAX 531-2731

(ひまわり号) 090-8900-1514 (たんぽぽ号) 090-8905-7078



令和5年5月25日

吹き渡る風が青葉の香りを運んでくる、気持ちのよい季節となりました。幼児組では、園内で咲き終わったチューリップの花びらやタンポポなどをさらしに載せて、トントンと優しく叩き、きれいなハンカチを作って楽しんでいます。また、石鹸を削り、水を加えながら泡立て器でかき混ぜると、本物のようなクリームが完成します。それを泥のケーキの上に乗せて、お花や葉っぱでトッピングをし、発想豊かなケーキを使って、ごっこ遊びが展開されています。年長組の遊ぶ様子をじっくり見て、学んでいる年中組、年少組の子どもたち。この学びがこれからの遊びにつながっていきますね。

乳児組も、散歩や戸外遊びが大好きです。ありの行進をじっと見ている様子や、ひらひら飛んでいるチョウチョを捕まえようとする姿が見られます。公園では、咲いている花に興味をもち、じっと見つめる姿や、遊具を昇り降りしながら、全身を使って楽しんでいます。少しずつ新しい環境にも慣れてきた子どもたち。一人ひとりの『育ち』をしっかりと見守っていきたいと思っています。



。

2・3号認定の家庭の方へ

6月の「家庭保育協力日」

→24日(土) ※運動会のため

ご協力をよろしくお願いいたします。

1号・新2号認定 6月の「サポート保育」について

6月の「サポート保育」をお受けできない日

→24日(土) ※運動会のため

就労の方のみお受けできる日

→26日(月) ※運動会振替休日

ご協力をよろしくお願いいたします。

6月の予定

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|--|--|---|---|---|
| ※基本的に毎日制服を着て登園してください。 ※幼児組は、毎日水筒を持参して登園してください。 | | | 1 とら組 →自然探検 in 円山ユースの森 | 2 年中組→リズム ※親子遠足予備日 | 3  |
| 5 衣替え週間 (9日まで) きりん組 →自然探検 In 旭山記念公園 | 6 年長組→誕生会 10:40から始まります。 誕生児の保護者の方は、ご自由にご参加ください。 | 7 午前保育 避難訓練… 全学年 とら組、ひよこ組 →クラス懇談 | 8 年中組→誕生会 10:40から始まります。 誕生児の保護者の方は、ご自由にご参加ください。 | 9 年少組→誕生会 10:40から始まります。 誕生児の保護者の方は、ご自由にご参加ください。 年長組→リズム | 10  |
| 12 そう組 →自然探検 In 旭山記念公園 | 13 | 14 午前保育 くま組、うさぎ組 →クラス懇談 | 15 | 16 | 17  |
| 19 年長組 →運動会総練習 | 20 年中組 →運動会総練習 乳児組 →身体測定 | 21 午後保育 年少組 →運動会総練習 | 22 | 23 午前保育 | 24 第99回運動会 雨天の場合は、翌日25日(日)に延期します。 |
| 26 1号認定 振替休業日 | 27 | 28 午前保育 本堂礼拝 | 29 歯科衛生士専門学校 媒体発表見学… 年中組 くま組 →自然探検 In 西岡水源池 | 30 歯科衛生士専門学校 媒体発表見学… 年長組 |  |

○避難訓練(火災)…7日(水)、全園児対象に行います。今回は、本堂が出火した際の訓練です。非常ベルがなったら、各クラスの担任の周りに集まり、園児玄関前まで避難します。(非常ベルがなること、訓練であることは、事前に子どもたちへ伝えます。)

○衣替え週間…5日(月)～9日(金)までの間に夏の制服と制帽に衣替えしてください。
 (幼児組) 気温の低い日は、制服とカーディガンや薄手のジャンパー等を着て登園してください。お着替え袋は、状況をみながら持ち帰りますので、夏用の服に替えてお子さんに持たせてください。また、災害等に備えて(寒さ対応)長袖スモックは本園に置いておきます。

○第99回運動会…24日(土)、学年ごとに開催します。雨天等で延期の場合は、翌日26日(日)、再延期の場合は、7月1日(土)を予備日としています。詳しくは、発行した「運動会特別号」をご覧ください。

○6月12日(月)～7月7日(金)まで、経専北海道保育専門学校から、実習生が1名、保育を学びに来ます。

7月の予定



※あくまでも予定ですので、変更になる場合もあります

| | |
|-----------|----------------------------------|
| 7月 1日 (土) | 運動会予備日② |
| 3日 (月) | 自然探検 in 西岡水源池 (とら組) |
| 4日 (火) | 誕生会 (年長組) |
| 5日 (水) | |
| 6日 (木) | 誕生会 (年中組) |
| 7日 (金) | 本堂礼拝 リズム (年少組) |
| 10日 (月) | 自然探検 in ユースの森 (くま組) |
| 11日 (火) | 誕生会 (年少組) |
| 12日 (水) | |
| 13日 (木) | |
| 14日 (金) | リズム (年中組) |
| 15日 (土) | おもいでつくろう day (年長組) |
| 17日 (月) | 海の日：祝日 (休業) |
| 18日 (火) | |
| 19日 (水) | |
| 20日 (木) | 一学期終業式 身体測定 (乳児組) |
| 21日 (金) | 夏季サポート保育開始 (1号・新2号認定) 避難訓練 (乳児組) |
| 24日 (月) | ↓ |
| 25日 (火) | |
| 26日 (水) | |
| 27日 (木) | |
| 28日 (金) | |
| 30日 (月) | |

○おもいでつくろう day…7月15日(土)は、年長組だけが登園し、教職員と一緒に特別な一日を過ごします。
詳しい内容は、後日、年長組のみ発行するおたよりをご覧ください。

○7月に保育の中で、『おまつりごっこ』を行う予定です。甚平か上下分かれた浴衣を着て楽しみたいと思っています。(必ず用意してほしいものではありませんが、多くの子もたちが着てきます。トイレの関係もありますので、お子さんの様子を見てご用意ください。日にちが決まりましたら、お知らせします。)

2・3号認定の家庭の方へ

7月の「家庭保育協力日」
→15日(土)
※おもいでつくろう day (年長組) のため

ご協力をよろしくお願いいたします。

1号・新2号認定 7月の「サポート保育」について

7月の「サポート保育」をお受けできない日
→15日(土)
※おもいでつくろう day (年長組) のため

ご協力をよろしくお願いいたします。

5月のご意見

○レーザーキッズでのお知らせで配信している内容のおたよりを、メールでの開封済確認でのURL クリックが非常に面倒です。

➡貴重なご意見をありがとうございます。保護者の方が初期の設定で、メール送信を希望すると、送信されることとなります。保護者の方の操作で変更ができますが、もし、操作が分からないようでしたら、園までご連絡をくださるようお願いいたします。

○教育充実費、保育教材費の詳細を知りたいです。

➡毎月保護者の皆様に納めていただいている、教育充実費と保育教材費ですが、教育充実費については、自然探検やリズム活動に来ていただいている先生方への講師料、さらに子どもたち一人ひとりを大切にお預かりするための職員配置に係る費用等があり、保育教材費については、主に日々、子どもたちと様々な製作等で使用する経費に当てられています。詳しい内容は改めてお便りにして、お知らせします。

『ともに生き、ともに育ち合う のびのび保育』

園長 渡邊 元

『花まつり』：2023年5月1日（月）

本年度の『花まつり』も、昨年度に引き続き、札幌別院の「親鸞聖人誕生法要」「初参り式」と一緒に札幌別院の本堂で執り行われました。坂田智亮：御輪番（北海大谷学園理事長）を始め、本年度も



14名もの僧侶の方々の読経が本堂に響き渡る荘厳な雰囲気の中、年長さんは緊張しながらも、“行道散華”（男の子が、花御堂の周りで花びらを蒔きます）さらには“灌仏”（誕生仏に甘茶をかけます）、“遊戯”（女の子たちが、花御堂の周りで踊ります）と立派に大役を果たしました。『花まつり』とは、仏教の開祖：お釈迦様の誕生をお祝いする行事です。当日は、本堂での特別な体験を通して、多くの人々が紡ぎ、繋いで来た歴史の重みを感じる一日でした。

昨年度も紹介させていただきましたが、おたにっ子にとって日々の“育ちの場”である、東本願寺札幌別院並びに認定こども園 札幌大谷幼稚園の今までの歩みを振り返ってみます。

【東本願寺札幌別院】…1870年に創立（153年の歴史）

真宗大谷派（東本願寺）教団は、1870年7月、当時弱冠19歳の現如上人を責任者として、随員百数十名とともに、北海道、開教に着手したことに始まり

ます。それは、明治新政府の政治状況と深く関わりをもつものでありますが、大きな時代の変革に対応する宗門の事業として、「新道切開」「移民奨励」「教化普及」の三つを柱として事業遂行に当たったのです。

「新道切開」において、東本願寺が開削した道路は全部で4ルートあり、特に尾去別～中山峠～平岸（約105km）は、「本願寺街道」とも呼ばれ（現在の国道230号線及び石山通の前身）、東本願寺の僧侶たちが1870年7月から1年3ヶ月という短期間で完成したとされています。



現在の札幌別院は、明治政府から下賜された地に、1870年7月、東本願寺の管刹寺を建立したのが始まりで、後に1876年、札幌別院と改められました。それ以後、北海道に於ける教化伝道の拠点となって活動し、現在に至っています。境内に根をしっかりと下ろした銀杏や柏の大樹、風雪に耐に耐えてきた御堂等、いかにも先人の苦勞の歴史を物語ってくれています。

【認定こども園 札幌大谷幼稚園】…1925年に開設（99年の歴史）

本園は、1925年、札幌別院が社会教化を進めて行く上で、子どもの精神的環境を整えることの重要性をいち早く認識し、「山鼻幼稚園」として開設したものです。1942年には、本園の薫育方針や経営主体などを広く社会に知らしめるとともに、その特色を発揮していきたいという願いから園名を「札幌大谷幼稚園」と改称し、現在に至っています。以来、“お寺の幼稚園”として多くの方々に支えられ、2017年には、幼保連携型認定こども園に移行し、多様化するニーズに対応できる園として次なる一歩を踏み出しました。

時代が変わった今も、園が未来へと受け継いでいきたいのは、これまで同様、親鸞聖人の教えに基づいて、人間と自然がおりなす全ての営みと生命に感謝するという“建学の精神”です。

数多くの先達は、本園の『ともに生き、ともに育ち合う のびのび保育』の“合言葉”のもと、心身ともに成長し、人・自然、さまざまな出来事の中で感動を覚え、自分（自己肯定感）や友達を大切にしていける子どもになってほしいと願いながら、日々の保育に励んでこられました。

今、私たちは、先達が築かれた伝統を継承するとともに、“未来を生きるおたにっ子”の今をしっかりと見取り、おたにっ子が前への一歩を踏み出せるよう、“導き・後押し”に努めてまいります。